

令和元年度12月補正予算概要

1 一般会計補正予算額

○ 計上額	61億8,512万円
現計と合わせ	5,801億2,194万円
○ 充当財源	
国庫支出金	26億3,821万円
県債	29億5,600万円
諸収入等	5億9,090万円

2 事業内容

○ 災害に強い県土の基盤づくり	
・ 頻発する豪雨に備えた治水対策の強化	
－ 河川改良の促進	1,636,000 千円
若山川、熊木川、鷹合川、米町川、安原川、前川など	
－ 砂防地すべり対策の促進	779,667 千円
能登町真脇、金沢市大桑、白山市瀬木野など	
・ 緊急輸送道路等の整備促進	3,276,895 千円
能越自動車道(輪島道路)、国道415号羽咋バイパス、金沢東部環状道路、 加賀海浜産業道路(手取川架橋)、加賀産業開発道路など	
○ CSF(豚コレラ)発生予防対策	10,000 千円
豚へのワクチン接種(手数料の引き下げ(R2年1月から)340円→280円)、 抗体保有状況のモニタリング	
○ 金沢港クルーズターミナルの指定管理者の指定(R2年度～R4年度) 債務負担行為	414,000 千円
○ 金沢港の荷役機能の確保(港湾整備特別会計)	
－ タイヤマウントクレーンの代替機の調達	35,000 千円
－ ガントリークレーン1号機の復旧工事	債務負担行為 350,000 千円
○ 公共工事の通年施工対策	
－ 繰越明許費の早期設定	97億 100万円
－ ゼロ県債	11億円
○ 職員費(給与改定)	468,558 千円
給与改定率+0.13%、勤勉手当+0.05月(期末・勤勉手当4.45月→4.50月)	